



継続は力なり！

校長 冨田 聖和

7月に入り、4月から始まった1学期もあと残すところ約1週間となりました。生徒の皆さんは、この1学期の取組はどうでしたでしょうか。それぞれに自分の目標をもち学習や行事、部活動などに取り組んできたことと思います。目標を達成した活動もあれば、目標を達成できなかった活動もあることと思います。目標を達成した活動は、努力したことが自分の力となり、いい結果につながったことと思います。その努力をしていい結果になったことは、自分は努力をすればできる人なんだと、自信をもってほしいと思います。目標を達成できなかった活動は、なぜ、達成できなかったのか振り返ってほしいと思います。例えば、学習ならば、学習のやり方はどうだったのだろうか。授業の受け方、家庭での学習の時間、内容など、自分にとって合っていたのかどうか振り返ってみる必要があります。もし、自分に合っていないと思ったときは、学習のやり方を変えてみるのもよいです。いろいろと試してみることがいい結果につながっていきます。もし、自分に合っているのならば、そのまま続けていくのがよいと思います。あきらめず努力をしていけば必ずいい結果となって表れる時がきます。継続は力なりです。

さて、1学期が終われば、夏休みになります。夏休みを楽しみにしてきた人も多いと思います。夏休みは、部活動があったり、習い事に通ったり、家族と旅行に行ったりといろいろな活動があるかと思います。45日間という



長い夏休みの中で、生徒の皆さんにお願いしたいことがあります。それは、夏休みに自分の目標をもって過ごしてほしいということです。45日間という日々は、何かに取り組んでいくと大きく成長する期間です。例えば、運動は2週間続けると、体に変化が出ます。筋肉などが成長するのですね。4週間続けるとその運動が習慣となります。45日間は、その一日一日が成長を重ねていく日々となります。運動や学習など、自分の目標を必ずもち、その取組を続けてください。9月の始業式には、また一回りたくましくなった皆さんに出会えることを楽しみにしています。継続は力なりです。